

日本臨床動作学会

第 33 回学術大会・第 46 回学会主催研修会

(第 2 号通信 2025 年 6 月 21 日 修正版)

大会テーマ ‘今を生きる’ を支える

第 33 回学術大会・第 46 回学会主催研修会は、理事会が主催し、淑徳大学東京キャンパスにて開催する運びとなりました。

私たちは、どのライフステージにおいても、それぞれの成長の段階におけるそれぞれの課題に対して、自分なりに対応しながら今を生きています。臨床動作法が、乳幼児から高齢者まで様々な年齢、様々な場所に生きている人の「今」をよりよく生きるための支えとなる心理臨床でありたい、という願いを込めて今回の大会テーマを「‘今を生きる’を支える」としました。

大会 1 日目最初のプログラムであるシンポジウムでは、「‘今を生きる’を支える臨床動作法」と題し、各領域で実践されている会員の方からその経験をお話いただき、臨床動作法の多様性と共通点について意見を交わしていただきます。

教育講演は、緑に囲まれた全開放型の精神科病院でご勤務されている精神科医の米田衆介先生に、病院の様子のご紹介と、そこで実践されている森田療法のお話、さらに動作療法との共通性に及んだお話をいただきます。

大会 2 日目特別講演は、日本大学文理学部心理学科の津川律子先生をお迎えします。心理アセスメントについて、特に第 7 の視点 (here and now) に込められた先生のお考えを交えてお話をいただきます。

今回は、1 日目と 2 日目に研究発表の時間を持つことにしました。理論・調査・実験研究はもちろんのこと、多くの会員の皆様に様々な現場での実践の様子などをご発表いただけると、今回のテーマがより生きてくるのではないかと思います。皆さまのご発表を心よりお待ちしております。

昨年、第 32 回学術大会は、成瀬悟策先生の生誕 100 年の年であり、同時に臨床動作法が生まれて 60 年にあたる記念すべき大会でした。そこでは、臨床動作法の歴史の重みを肌で実感し、私たちがその歴史を果たして受け継いでいけるのか、という戸惑いさえ感じました。

今年、第 33 回大会は、まさに 61 年目の‘今を生きる’私たちが、過去 60 年の大切な成果を確かに受け継ぎつつも、それだけに留まらず、私たちなりに試行錯誤しながらも、あるいは小さな歩みであっても、目の前のクライアントと共に新たな臨床動作法を発展させていく、次の 60 年のスタートの大会でもあります。それは大変な重責もありますが、そういう気持ちを持って、この大会で皆さまと一緒に研鑽に励んでいきたいと考えております。

多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

日本臨床動作学会第 33 回学術大会 第 46 回学会主催研修会
実行委員会 実行委員長 倉田 知子

日本臨床動作学会第33回学術大会開催要項

I 開催日

1日目:2025年9月12日(金)

2日目:2025年9月13日(土)

II 会場

淑徳大学東京キャンパス(東京都板橋区前野町6-32-1)

III 大会プログラム(予定)

1日目 9月12日(金)12:30~19:30 (12:00~受付)

○ 総会 12:30~13:00 (学会員のための参加となります)

○ シンポジウム 13:10~14:40

‘今を生きる’を支える臨床動作法

話題提供者:「動作療法」の経験から

横尾 摂子 (緒方良神経科クリニック)

「動作訓練」の経験から

池永 恵美 (大分大学)

「アスリート学生相談」の経験から

金子 栄美 (天理大学学生相談室)

司 会: 中島 健一 (愛知学院大学)

○ 教育講演 14:50~15:50

精神療法の未来と臨床動作法

講 師: 米田 衆介氏 (上諏訪病院)

司 会: 大多和 二郎 (サントコンサル横浜)

○ 研究発表 理論・調査・実験研究 事例研究 16:00~17:10

○ 交流会 17:30~19:30 淑徳大学内の会場で行う予定です。

参加は事前申込が必要です(学術大会参加申込フォームにて申込ください)。

資格認定証授与式を行います。

2日目 9月13日(土)9:30~12:15 (9:00~受付)

○ 研究発表 理論・調査・実験研究 事例研究 9:30~10:40

○ 特別講演 10:50~12:00

心理支援の根幹としての心理アセスメント

講 師: 津川 律子氏 (日本大学)

対 談 者: 鶴 光代 (淑徳大学)

司 会: 畠中 雄平 (琉球大学)

○ 表彰式 12:05～12:15 優秀論文賞、学術大会優秀発表賞の表彰式を行います。

Ⅳ 学術大会スケジュール(予定)

1日目 9月12日(金) 12:00～受付

12:30	13:00	13:10	14:40	14:50	15:50	16:00	17:10	17:30	19:30
総会	休憩	シンポジウム	休憩	教育講演	休憩	研究発表	移動	交流会	

2日目 9月13日(土) 9:00～受付

9:30	10:40	10:50	12:00	12:05	12:15
研究発表	休憩	特別講演・対談	表彰式		

*2日目 13:30 より学会主催研修会を開催します(p5～)。

Ⅴ 学術大会の参加について

参加資格:以下の(1)と(2)のすべてを満たす必要があります。

- (1) 本会員のほか、保健・医療、教育、福祉、司法・犯罪、産業等の領域において専門家として携わっている方、またはその教育課程に所属する大学院生。参加者には守秘義務が伴います。
- (2) 参加申込期間までに、参加申込の手続き(参加申込と参加費納入)を完了した方。

Ⅵ 参加申込期間・参加申込方法

参加申込期間 2025年4月1日(火)～8月15日(金)20:00

申込方法、参加費の振込方法については、7ページを参照ください。

研究発表について

Ⅰ 発表資格

大会での発表者(連名発表者を含む)は、発表申込時および大会開催時点で日本臨床動作学会会員もしくは学生会員でなければなりません。2025年度の年会費納入のお知らせが4月中にお手元へ届きますので、5月15日(木)までに納入し、2025年度までの年会費が納められているかを確認してください。

また、学術大会参加の手続、大会参加費納入を完了してください。

発表をお考えの非会員の方は、入会申込から入会承認までに2週間程度かかりますので、少なくとも入会申請を5月1日(木)までにしてください。日本臨床動作学会のホームページの<入会・各種届等>の<入会申込>より手続をお願いします。入会が承認された場合、事務局からの案内に従い、入会の手続を5月15日(木)までに完了させ、同時に学術大会参加の手続、大会参加費納入及び研究発表の申込を行ってください。入会金・年会費の振込先と大会参加費の振込先とは異なりますのでご注意ください。

II 発表申込期間

2025 年 4 月 1 日(火)～ 5 月 15 日(木) 20:00【必着】

III 発表申込方法

右記の QR コードを読み取り、フォームに必要事項を入力後、送信してください。

E メール送信または郵送での申込を希望される方は、郵送あるいはメールにて大会事務局までご連絡ください。



研究発表申込フォーム

IV 発表形式 発表時間は 15 分、質疑応答は 15 分を予定しています。

A) 理論・調査・実験研究

臨床動作法及び実験動作法に関する理論および調査、実験、実証に基づく研究の発表です。

B) 事例研究

臨床動作法に関する事例の研究発表です。事例対象者の事前承諾を前提とします。

A)、B)共に発表申込者は、第 33 回大会ホームページ <https://qr.paps.jp/7f2sy> に記載されている「発表論文原稿チェックリスト」「発表論文集原稿の作成における留意点」を熟読の上、指定のフォーマットにて発表論文集掲載用原稿を作成し、発表論文原稿チェックリストとともに大会事務局にメール添付にて提出してください。

原稿提出期間:2025 年 4 月 10 日(木)～ 5 月 31 日(土) 20:00【必着】

V 発表論文のチェックと発表の受理について

発表申込者より提出された発表論文は、臨床動作学の研究として、問題と目的・方法・結果・考察等の必要な記載がされているか、研究の実施や発表論文の執筆において研究倫理が遵守されているかといった点について、実行委員会にて原稿チェックをさせていただき、必要に応じて原稿の修正をお願いすることがあります。速やかなご対応をお願いします。**修正後の完成原稿の受理をもって発表の決定とします。**

< 大会に関する問い合わせ先 >

日本臨床動作学会第 33 回学術大会・第 46 回学会主催研修会事務局

〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1 東京福祉大学 緒方二郎研究室内

E-mail:33taikai@gmail.com

※大会事務局 E-mail アドレスからのメールを受け取ることができるように設定するか、迷惑メールフォルダをご確認ください。全体に関わる連絡事項がある場合には、大会ホームページにも情報を掲載します。

第 46 回学会主催研修会開催要項

日本臨床動作学会では、臨床動作法を学ぶための機会として、第 46 回学会主催研修会を、2025 年 9 月 13 日から 9 月 14 日までの 2 日間の日程で開催いたします。

臨床動作法は、動作を通して人のところに働きかける心理援助法で、赤ちゃんから高齢者まで、年齢を問わず実施することができます。現在では、精神科臨床をはじめとした病院、学校、福祉施設、私設のカウンセリングルームや、母子保健、産業保健、司法、災害支援など幅広い分野での心理支援が展開しています。

本研修会では、初心者の方から経験者まで、それぞれの研修経験に応じて実技実習ができるように、研修コースを 4 つに分けて実施します。多くの皆様と研修できることを楽しみにしております。

日本臨床動作学会研修委員会
委員長 藤吉晴美

I 開催日時

2025 年 9 月 13 日(土) 13:30~18:30

2025 年 9 月 14 日(日) 9:30~12:30

II 会場

淑徳大学東京キャンパス（東京都板橋区前野町6-32-1）

III 研修会の参加について

参加資格：(1)と(2)のすべてを満たす必要があります。

(1) 本学会員のほか、医療・保健、教育、福祉、司法・犯罪、産業等の領域における専門家、
またはその教育課程に所属する大学院生。参加者には守秘義務が伴います。

(2) 参加申込期間までに、参加申込の手続き（参加申込と参加費納入）を完了した方。

IV 定員

100 名

V 講師(予定)

<全体指導>

鶴 光代（淑徳大学）

針塚 進（九州大学名誉教授）

<グループ指導>

大石 敏朗（心理教育相談室そふいあ・らぼ）

小山 真弓（成城心理オフィスぐろーいんぐ）

川瀬 里加子（新所沢清和病院）

歳桃 瑞穂（東京カウンセリングセンター）

土居 隆子（おふいすどい）

畠中 雄平（琉球大学）

藤吉 晴美（九州産業大学）

丸山 陽子（動作法ラボ M）

宮脇 宏司（ふおりせ心理ストレス相談室）

三好 敏之（尚絅学院大学）

吉永 弥生（静岡県教育委員会）

VI 研修コースと各コースへの参加条件

初級 A コース 臨床動作法の研修が初めての方、または、学会主催研修会参加が初めての方

初級 B コース 学会主催研修会参加 2 回以下の方

(初級 B コースは学会主催研修会参加が 3 回以上の方でも申込ができます)

中級コース 学会主催研修会に 3 回以上参加された方

上級コース 学会主催研修会に 6 回以上参加された方

*指導者研修を希望される方は、資格認定委員会(11dohsashikaku@gmail.com 大多和宛)にメールでご連絡ください。

VII 研修プログラム

	13:00	13:30	14:30	16:00	17:30	18:30
9月13日(土)	受付	講義	実技Ⅰ	実技Ⅱ	質疑応答	
	9:30	10:30	12:00	12:30		
9月14日(日)	領域別研修	実技Ⅲ	全体討論			

研修2日目には、領域別に分かれて研修し、それぞれの領域での適用の実際を実感していただきます。領域は、病院臨床、学校臨床、発達障害者支援、被災者支援、乳幼児動作法、高齢者動作法です(参加申込時に、ご希望の領域を選択していただきます)。

VIII 研修ポイント

- ・本研修会のポイントは、日本臨床動作学会認定の認定動作士、臨床動作士、臨床動作学講師の資格申請要件におけるポイント、及び資格更新ポイントとして、8 時間 8 ポイントが認定されます。
- ・臨床心理士資格更新ポイントとしては、2 ポイント認定されます。
- ・研修参加時間が 8 時間に満たない場合は、上記いずれのポイントも認定できませんのでご了承ください。

IX 参加申込期間・参加申込方法

2025 年 4 月 1 日(火)～ 8 月 15 日(金) 20:00

申込方法、参加費の振込方法については、7 ページを参照ください。

X 研修会についての問合せ先

日本臨床動作学会第 33 回学術大会・第 46 回学会主催研修会事務局

〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1 東京福祉大学 緒方二郎研究室内

E-mail:33taikai@gmail.com

第 33 回学術大会・第 46 回学会主催研修会 参加申込・参加費納入

参加申込方法

手続①と手続②の両方を、完了させてください。

● 手続① （申込）

学術大会と学会主催研修会は、それぞれのフォームで申込みください。

両方ご参加の場合には両方のフォームにて申込みください。

● 学術大会参加申込について

以下のいずれかの方法にて参加申込みください。

交流会の申込もこちらからお願いします。

- ・参加申込フォームの利用

(<https://forms.gle/bdrMWjNa3MI THKFF6>)



学術大会参加申込フォーム

- ・右記の QR コードの利用

- ・E メール送信または郵送での申込を希望される方は、下記までご連絡ください。

日本臨床動作学会第 33 回学術大会・第 46 回学会主催研修会事務局

〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1 東京福祉大学 緒方二郎研究室内

E-mail: 33taikai@gmail.com

● 学会主催研修会申込について

以下のいずれかの方法にて参加申込みください。

- ・参加申込フォームの利用

(<https://forms.gle/uDyEBH8pb5dPyzHy8>)



研修会参加申込フォーム

- ・右記の QR コードの利用

- ・E メール送信または郵送での申込を希望される方は、下記までご連絡ください。

日本臨床動作学会第 33 回学術大会事務局・第 46 回学会主催研修会事務局

〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1 東京福祉大学 緒方二郎研究室内

E-mail: 33taikai@gmail.com

● 手続② （参加費納入）

手続①のフォーム送信後 1 週間以内に参加費を下記の要領にてお振込みください。

振込が確認できた時点で受付が完了となります。1 週間以内に参加費の振込が確認できなかった場合には、フォームでの申込がキャンセルの扱いとなる場合がありますのでご注意ください。

● 参加費

	会員	学生会員	非会員	非会員（大学院生）
1 学術大会	5,000 円	3,000 円	6,000 円	4,000 円
2 研修会	15,000 円	13,000 円	17,000 円	14,000 円
3 交流会	6,000 円	5,000 円	6,000 円	5,000 円

● 振込方法

参加費の合計を一括して入金ください。

お振込の際に「申込フォームに入力したお名前と番号（下記の参加する形態番号）」の記載をお願いします。

ゆうちょの場合は通信欄に、他金融機関の場合は振込依頼人名のお名前の後に番号を入力ください。

申込フォームのお名前と振込のお名前が違う方は大会事務局までご連絡ください。

形態番号 1・・・学術大会 2・・・研修会 3・・・交流会

例) 学術大会、研修会、交流会に参加する場合 ➡ オカダタロウ 123

学術大会、交流会に参加する場合 ➡ ヤマダハナコ 13

研修会に参加する場合 ➡ イトウアヤ 2

● 参加費振込先

● ゆうちょ口座からの場合

加入者名：日本臨床動作学会

郵便口座番号：18290-35083041

● 他金融機関からの場合

ゆうちょ銀行（金融機関コード9900）

八二八（ハチニハチ）店（828）

普通 3508304

加入者名：日本臨床動作学会

II 参加決定通知

上記の申込手続①と②の完了を確認後、参加決定通知を 33taikai@gmail.com からお送りします。Eメールを受け取ることができるようにしておいてください。場合により迷惑メールフォルダに振り分けられてしまうことがありますのでご注意ください。

III 参加費の返金について

ご自身のご都合によるキャンセルの場合は返金できませんのでご了承ください。

ただし、申込が定員を超えたために参加をお断りする場合や、参加条件を満たしていないことにより参加をお断りする場合には、その旨をお知らせし、返金のための手続きについて事務局より連絡を差し上げます。

日本臨床動作学会第 33 回学術大会・第 46 回学会主催研修会事務局

〒372-0831 群馬県伊勢崎市山王町 2020-1 東京福祉大学 緒方二郎研究室内

E-mail: 33taikai@gmail.com

大会ホームページ: <https://qr.paps.jp/7f2sy>